

能代市男女共同参画都市宣言9周年事業

入場無料

能代の未来を切り拓く
男女共同参画社会をめざして
～男と女のトリセツ～

問合せ 市民活力推進課 ☎89・2148

能代市男女共同参画都市宣言9周年を記念したフォーラムを開催します。男女共同参画社会の在り方についてゲストの方々と一緒に考えてみませんか。申し込み不要です。

基調講演 (午後1時10分)
演題 笑うあなたに福来る
講師 テレビラジオパーソナリティ 石垣 政和さん

日時 11月23日(土・祝)
午後1時～

トークセッション
(午後2時20分)

場所 能代市役所大会議室 (旧議事堂)

・石垣 政和さん
・能代市男女共同参画推進委員
川間 一平さん
牧野 康子さん

能代の未来を切り拓く
男女共同参画社会をめざして
～男と女のトリセツ～



イラスト:「フムフム...?」 青柳 誠子さん

日時 令和元年
11月23日(土)
13:00～15:30
会場: 能代市役所大会議室 (旧議事堂)

13:10～
基調講演
【笑うあなたに福来る】
テレビ・ラジオ パーソナリティ
石垣 政和 氏

14:20～
トークセッション
●テレビ・ラジオ パーソナリティ 石垣 政和 氏
●能代市男女共同参画推進委員 川間 一平 氏
牧野 康子 氏

入場無料

11/8 申込期限
託児あり
要予約

レポート



8月29日～31日 国立女性教育会館 (埼玉県嵐山町)

2019年度男女共同参画推進フォーラムに参加して

能代市男女共同参画推進委員会委員 北川智彦

秋 田県でも女性参议院議員が誕生し、今回のシンポジウムのテーマが「政治分野への女性参画」ということで参加を希望しました。その中で大沢真理東大名誉教授は、ジェンダー(女性差別)社会は、少子高齢化・経済の停滞など「大きな社会的損失を招く」とし、女性の就業や出産・育児が支援されず「罰を受けている」状態であり、人口減少社会として極めて不合理だと発言しましたが、確かにそ

の通りの社会だと納得しました。

男女共同参画の先進地・北欧の分科会で、子どもに大人の考えを押し付けられない教育や政治討論を学校で行うことで政治への関心を形成していることが発表され、子どもの教育に必要なのは「学力」ではないこと、男女差別のない教育の重要性を理解しました。「女性の権利を国際基準に!」という分科会では、政府は「女性差別撤廃条約」を批准したものの、それを実効あるものにする「選択議定書」は批准しないため、差別撤廃につながらないことが訴えられました。また政府は、2020年までに指導的立場に占める女性の割合を30%にする、という目標を掲げていますが、いまだに女性の進出を遮る「ガラスの天井や壁」が厳然と存在しています。そのため、日本の男女格差を示す「ジェンダーギャップ指数」は、世界で110位という情けない順位になっています。

また、家庭や教育の場に「男らしい」「女らしい」という男女差別意識が潜んでおり、日本社会に差別がなくなる原因ではないか、ということも問題となりました。少子高齢化・人口減に悩む地域は「女性差別のないまち」づくりが問題解決の決め手ではないでしょうか。今回の参议院選挙では、女性や若者の秘めていたパワーを見ました。このどこにでもある「宝物」を発掘し、中心に据えることで、能代の豊かな未来が創られると確信した研修でした。

